

	1年次	2年次	3年次	4年次	
<b>成長のプロセス</b>	1・2年次は仏教学科と禅学科の区別はなく、仏教の歴史・思想・文化に関する教養や、文献読解に必要なとなる語学(中国古典語・サンスクリット語・その他)など、仏教を研究する上での基礎を学ぶ。		3年次からは、学生個々の知的関心に従って専門分野を選択し、必修科目の「演習I」「演習II」を中心として研究に取り組む。禅に関連する分野に興味を抱いた場合には、禅学科の専門科目を履修することも可能。		
<b>必修</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教漢文入門</li> <li>・宗教学概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宗典</li> <li>・坐禅I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教思想概説</li> <li>・演習I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演習II</li> <li>・卒業論文</li> </ul>	
<b>選択必修</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド仏教史①</li> <li>・中国仏教史</li> <li>・日本仏教史</li> <li>・中国禅宗史</li> <li>・日本禅宗史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーリ語初級</li> <li>・サンスクリット語初級</li> <li>・チベット語初級</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジア仏教史</li> <li>・チベット仏教史</li> <li>・韓国仏教史</li> <li>・宗教史</li> <li>・仏教美術史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教漢文講読I</li> <li>・仏教漢文講読II</li> <li>・仏教漢文講読III</li> <li>・仏教古文講読</li> <li>・外国語仏書講読</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教研究A~C</li> <li>・仏典講読I~III</li> <li>・宗教学研究</li> <li>・仏教美術研究②</li> <li>・仏教特講III A</li> <li>・仏教特講IV B</li> </ul>
<b>選択</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教学セミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キリスト教概論③</li> <li>・イスラム教概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド哲学史</li> <li>・中国哲学史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教文化史</li> <li>・禅文化史</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・哲学概説</li> <li>・宗教哲学</li> <li>・心理学概論I・II</li> <li>・日用経典</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・インド仏教思想史</li> <li>・中国仏教思想史</li> <li>・日本仏教思想史</li> <li>・禅美術</li> <li>・禅心理学</li> <li>・仏教と社会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教文献学</li> <li>・仏教民俗学</li> <li>・原始仏教</li> <li>・真言学概論</li> <li>・浄土学概論</li> <li>・真宗学概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日蓮教学概論</li> <li>・神道概説</li> <li>・新宗教概説</li> <li>・パーリ語上級</li> <li>・サンスクリット語上級</li> <li>・チベット語上級</li> <li>・書道</li> <li>・漢詩作法</li> <li>・青少年問題研究</li> <li>・宗教教育</li> <li>・宗教学概説</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教特講IA</li> <li>・仏教特講IIB</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禅学特講IA</li> <li>・禅学特講IIB</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・坐禅II</li> <li>・禅学特講III A</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・禅学研究A~C</li> <li>・禅学特講IV B</li> <li>・禅籍講読I~III</li> <li>・法式実習</li> </ul>

**① インド仏教史**

仏教誕生の地、インド。そこで仏教がどのように発達し、現代に伝わってきたのかを学びます。またその学びを通じて、仏教の考え方を将来どう活かしていくのかを考える姿勢も修得します。

**② 仏教美術研究**

アジア諸国の仏像や仏画を鑑賞しながら、同じモチーフが時代や地域によって変化する過程を考察。さらに歴史的な背景と照らし合わせることで、仏教美術の基本的な理解を目指します。

**③ キリスト教概論**

仏教、イスラム教と共に世界三大宗教の一つであるキリスト教について、旧・新約聖書を軸に学びます。仏教学科で学ぶことで、宗教について視野が広がり理解度が深まります。



浅倉 颯人さん  
 仏教学科 3年  
 大宮開成高等学校 出身

**Message**

日常生活の中にある宗教的思想から、人の心の捉え方を学ぶ

仏教を学び始め、これまでは気にしていなかったことにも仏教観が表れていることが多いと気づかされました。例えば「七夕」には宗教的な思想があり、願い事を短冊に書く行為は願をかけることそのものですし、笹を焼いたり川に流したりする行為は厄を祓う儀式に通じます。他にもジックスや言葉遊びにも仏教発祥のものがあったり、私たちの日常には仏教との関わりが数多くあります。私はもともと「人の心」に興味があり、仏教学科を志望した

のも、仏教を通じた「心の捉え方」を幅広く学んでみたいと思ったのがきっかけでした。将来は、教育関係の仕事に就きたいと考えています。SNSが発達し、人と繋がる機会は増えたのに心が疲弊することが多い現代、仏教学科で学んだことを通じて、若い世代の心に寄り添い、支えることができるのではないかと考えています。

**1 Week Schedule**

[ 3年次 ] 前期

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
1			神道概説	宗教科教育法I	古典芸能入門(1)	
2	教育基礎論	英語IIAb	宗典	特別支援教育		学校図書館メディアの構成
3	学習指導と学校図書館		学習・発達論	宗教学概論	宗教史	禅心理学
4		仏教民俗学	宗教科教育法II	特別支援課程における学習者の理解の促進法	仏教思想概説	道徳教育の理論と方法
5	宗教哲学	演習I			宗教学研究	
6						

■ : 教職課程